

誠実

第1学年学年通信

2020年12月24日

第8号

～有意義な冬休みを～

冬休みは自由になる時間が多く、お子様にとって自分自身を振り返る絶好の機会です。家庭での手伝いや年末年始の伝統的な行事を通して、家族の一員としての役割を果たしたり、社会人としての行儀作法を身につけたりする良い機会でもあります。一方で、ついつい夜更かしをして生活が不規則になったり、気分が浮かれがちになって思わぬ事故にあう時期でもあります。新年を希望と意欲をもって迎えることが3学期のよりよい学校生活につながります。ご家庭におかれましても、冬休みの有意義な過ごし方について、ご指導をお願いいたします。

クラスマッチ を行いました

12月16日(水)5・6校時にクラスマッチを行いました。男子はサッカー、女子はバスケットボールでした。雪のちらつく寒い日でしたが、1年生はみんな元気よく、勝利をめざして頑張りました。男子も女子も「頑張れ!」「いけ!!」など、よく声をかけて応援していました。お互いを応援できる姿は素晴らしいです。とても感心しました。全体で協力し合える素敵な1年生にさらになっていくといいですね。



生徒会役員選挙 がありました

12月8日(火)5・6校時に生徒会役員選挙がありました。これまでは、3年生が中心となり学校生活をよりよくするために活動してきましたが、3学期からは1・2年生が中心になります。1年生からも4名が代表者(庶務)として活動していきます。庶務になった人もそうでない人も全員が「生徒会の一員」です。みんながよりよい学校にしようという気持ちがなければ、学校生活はうまくいきません。来年は、もちろん代表者になる人が多くなります。自分には何ができるか、協力できることはないか、どんな学校にしたいかという視点で、学校生活を見直していきましょう。自分の成長にもきっとつながるはずです。

～選挙管理委員の振り返りより～

私は選挙管理員をやってみて感じたことが2つありました。1つ目は責任感です。いろいろなことを秘密にしないといけなかったし、1つ1つの仕事や役割に責任感が必要だと思ったからです。2つ目はやりがいです。1つ目のような責任感が必要な仕事であったからこそ、やりがいを感じました。選挙管理委員をやって、いい経験ができたと思いました。

